

令和8年度 シラバス

教 科	国語	科 目	現代の国語	学 年	第 1 学年	学 科 類 型	普通科・商業科
単位数	2 単位	教科書	高等学校 現代の国語（第一学習社）				
副教材	現代の国語 学習課題集（第一学習社） 重要漢字コレクション2800 改訂版（啓隆社）						

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指します。 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
------	--

キャリア教育の視点	実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成することで、言葉を通じて他者や社会と関わり自他の存在について理解を深めることにつなげます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	理解編 一思考力、判断力を培うー1	表現や構成に注意して評論を読み、本文の内容を理解します。	中間 考 査 期 末 考 査
	5月		情報を分かりやすく整理し、相手や目的に応じて書く方法を学びます。	
	6月	理解編 一思考力、判断力を培うー2	筆者の主張を、叙述に即して的確に読み取ります。	
	7月		実際に紹介し合う活動を通して、手順や工夫を学びます。	
2 学 期	8月	理解編 一思考力、判断力を培うー3	構成や展開に注意して評論を読み、自ら考える態度を養います。	中間 考 査 期 末 考 査
	9月		異なった主張の文章を読み比べ、自分の考えを意見文として書きます。	
	10月			
	11月	理解編 一思考力、判断力を培うー4	具体的な事例に注意して評論を読み、考えを深めます。	
	12月		発表の形式を知り、形式に応じて発表する力を身につけます。	
3 学 期	1月	理解編 一思考力、判断力を培うー5	構成や展開に注意して内容を読み取り、人間の特質を考えます。	学 年 末 考 査
	2月			
	3月	理解編 一思考力、判断力を培うー6	引用の役割に注意して内容を読み取り、物事を見る視点の重要性について考えます。	

学習の方法	『学習のしおり』7～8ページを参考にしてください。教科書をよく読み、辞書を活用するという基本的なことをおろそかにしないようにしましょう。思考力・判断力・表現力を高めるには、週2時間の授業やテスト前だけでなく、日常の学習が必要です。少しずつでよいので、地道に続けていきましょう。
-------	--

評価の仕方	評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期考査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題への取組、提出物の状況、授業に取り組む姿勢などで評価します。
-------	--

備考	
----	--

